



「空はるか」



令和5(2023)年1月11日(水)

発行者:白井 基

いい笑顔いっぱいの大見小学校に!

新年あけましておめでとうございます。昨年は、保護者の皆様や地域の方々から、たくさんのご協力とご支援をいただき、ありがとうございました。

今年もより多くの活動ができるように、安全に配慮した学習や行事を考えながら進めていきたいと思っています。

昨日の始業式では、次のようなお話をしました。

『校長先生の今年の目標は「いい笑顔がいっぱいの大見小学校にしよう」です。みなさんは、どんな時に「いい笑顔」になりますか。人にうれしいことをしてもらった時や、自分が努力していい結果が出た時にいい笑顔になりますね。でも笑顔には「悪い笑顔」もあります。人をからかったりして笑うのは「悪い笑顔」だと思います。3学期は、人が喜ぶことをしたり、自分が頑張っている結果を出したりして、みんなで「いい笑顔」がいっぱいの大見小学校にしていきたいと思います。』

2023年も、大見っ子の「いい笑顔」があふれる学校づくりをめざしていきます。



3学期最初の授業、緊張感をもって取り組めた!

今日から3学期の授業が始まりました。各学級の3学期最初の1時間目の授業をのぞくと、大見っ子のやる気が伝わってきました。



1年生は生活科で、冬休みの思い出発表会をして、一人ひとりがみんなに発表できていました。2年生は生活科で、今年の目標づくりをして、下書きを見て丁寧に清書が書けていました。3年生は国語で、短い詩の朗読の後、新しく俳句についての学習が始まりました。



4年生は算数で、資料を整理する時に表を使えば見やすく便利であることを学びました。5年生は国語で、古文の勉強をし、清少納言の「春はあけぼの」の意味を学習しました。6年生は社会で、明治時代の政策を学習し、四字熟語で表される政策が多いことを知りました。

どの学級でも、緊張感とやる気をもって学習する大見っ子の姿が見られました。3学期は1年のまとめの学期です。しっかり学習に取り組み、成長して欲しいと願っています。